

不織布

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに物性と用途などについて，系統的にやさしく解説します．シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています．不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています．

(1) 概論・短繊維不織布技術 - 乾式不織布 (9:30 ~ 10:40)

倉敷繊維加工(株)企画開発部 部長 近石尚樹

日本の不織布の歴史について
不織布の分類・製法、使用繊維について
乾式不織布の製法、特許、後加工について
乾式不織布の特徴・物性と用途について

(2) 短繊維不織布技術 - 湿式不織布 (10:50 ~ 12:00)

特種東海製紙(株)研究開発センター市場開発部 部長 服部 景

湿式不織布の歴史、概要について
湿式不織布の製法、特許、使用原料について
湿式不織布の特徴・物性と用途について

(3) ナノファイバー不織布の作製と実用 (13:00 ~ 13:40)

ナノファイバー研究会委員長、大阪成蹊短期大学 山下義裕

ナノファイバーの歴史と特許について
ナノファイバーの製法について(エレクトロスピンングパルプの微細化など)
ナノファイバーの特徴と用途開発について

(4) 長繊維不織布技術 スパンボンド (13:50 ~ 15:00)

東洋紡(株)生活・産業マテリアル統括部 スパンボンド事業部長 田中茂樹

スパンボンドの歴史と概要について
スパンボンドの特許、製法、使用原料について
スパンボンドの特徴・物性と用途について

(5) 長繊維不織布技術 メルトブロー (15:10 ~ 16:20)

高知県立紙産業技術センター 不織布課チーフ 鈴木慎司

メルトブローの歴史と概要について
メルトブローの特許、製法、使用原料について
メルトブローの特徴・物性と用途について

(6) 不織布の物性測定について (16:30 ~ 17:10)

神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上真理

不織布の性質・機能と試験方法について
不織布の製品の評価方法について

日時：平成29年9月28日(木) 9:30 ~ 17:10

会場：大阪科学技術センタービル

大阪市西区靱本町1-8-4

<http://www.ostec.or.jp/>

アクセス：地下鉄四つ橋線「本町駅」下車

28号出口北へ徒歩5分

定員：30名

定員になり次第締め切らせて頂きます。

協賛：大阪染色協会

参加費：(税別)

会員：15,000円 協賛学協会員：15,000円

非会員：23,000円

学生会員：3,000円 学生非会員：5,000円

申込方法：

学会ウェブページよりお申し込み下さい

<http://tmsj.or.jp/college/>

お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691 / Fax：06-6443-4694

E-mail：info@tmsj.or.jp